

鴨居玲



生と死を見つめて

2024年7月13日(土)～9月29日(日)

鴨居玲(1928～1985)は「人間とは何か」をテーマに、人間の心の闇や弱さを描き続けた画家です。自らの内面を見つめ、孤独感や苦悩を表現した作品の数々は、没後約40年を経た今も世代を超えて人々の共感を呼んでいます。本展では、絶筆や遺書、構想メモなどを含む約70点により、鴨居の芸術世界を紹介します。

主催:北海道立釧路芸術館、釧路市、釧路市教育委員会、北海道新聞釧路支社、「鴨居玲」展実行委員会

後援:NHK釧路放送局、釧路新聞社、FMくしろ

協賛:釧路芸術館ボランティアの会SOA

協力:(公財)日動美術財団

出品リスト

No.26,27を除き、すべて笠間日動美術館蔵

No.	作品名	制作年	技法・材質
1	夜(自画像)	1947年	油彩・カンヴァス
2	パレット(手)	1968年	油彩・木
3	1983年2月3日、私	1983年	油彩・カンヴァス
4	サイコロ	1969年	油彩・カンヴァス
5	私の村の酔っぱらい	1973年頃	油彩・カンヴァス
6	私の村の酔っぱらい(未完)	1973年頃	油彩・カンヴァス
7	私の村の酔っぱらい	1972年頃	油彩・カンヴァス
8	私の村の酔っぱらい(祭りだな)	1973年	油彩・カンヴァス
9	私の村の酔っぱらい(A)	1973年	油彩・カンヴァス
10	男		パステル・厚紙
11	顔と時計		油彩・カンヴァス
12	沢山の顔		油彩・カンヴァス
13	峯洋一 入寂	1975年	ペン・罫線紙
14	峯洋一 入寂	1975年	ペン・罫線紙
15	峯洋一 入寂	1975年	ペン・罫線紙
16	Amigo Mine	1975年	ペン・罫線紙
17	夢候よ		油彩・カンヴァス
18	教会		油彩・カンヴァス
19	石(教会)	1974年	油彩・カンヴァス
20	酔候え	1976年	油彩・厚紙
21	8,AVRIL 1982 昭生病院にて	1982年	油彩・水彩・厚紙
22	20,AVRIL 1982 昭生病院にて	1982年	パステル・厚紙
23	酔い候え(未完)	1976年	油彩・カンヴァス
24	蠅	1974年	油彩・カンヴァス
25	芥川龍之介『蜘蛛の糸』より	1978-79年	油彩・カンヴァス
26	踊り候え	1974年	鉛筆・紙
27	おじいさん	1971年	ガッシュ・紙
28	宮本三郎像	1954年	パステル・水彩・紙
29	長谷川智恵子像	1974年	鉛筆・パステル・油彩・紙
30	ギター	1974年	鉛筆・油彩・紙
31	廃兵(A)	1983年	油彩・カンヴァス
32	廃兵	1973年	油彩・カンヴァス

33	眠る裸婦		コンテ・鉛筆・パステル・紙
34	うづくまる裸婦		油彩・カンヴァス
35	裸婦		油彩・カンヴァス
36	腕・顔		パステル・厚紙
37	腕・顔		パステル・厚紙
38	手		油彩・カンヴァス
39	顔		油彩・カンヴァス
40	裸婦	1981年	パステル・厚紙
41	黒いショール		油彩・カンヴァス
42	自画像		油彩・カンヴァス
43	自画像		油彩・カンヴァス
44	夢候よ		油彩・カンヴァス
45	道化師	1978年	リトグラフ・紙
46	私の話を聞いてくれ	1973年	油彩・カンヴァス
47	チータと鴨居、パリ		写真
48	CHITA	1978年8月	ガッシュ・ペン・紙
49	CHITA		インク・紙
50	CHITA		鉛筆・紙
51	CHITA		鉛筆(コンテ)・紙
52	教会	1985年	油彩・カンヴァス
53	教会	1976年	油彩・カンヴァス
54	自画像(絶筆)	1985年	油彩・カンヴァス

スケッチブック

No.	作品名
1	画帳
2	画帳 No.7
3	画帳 No.8
4	画帳 No.9
5	画帳 No.11
6	画帳 No.12
7	画帳 No.16
8	画帳 No.17
9	画帳 No.25
10	画帳 No.26

遺書、構想メモ、エッセイ

No.	作品名	様式
1	遺書	原稿用紙
2	構想ノート(MEMORIALESCO)	スケッチブック
3	構想メモ(於昭生病院)	大学ノート
4	メモ(KOBE JAPON)	大学ノート
5	MEMO	メモ帳
6	エッセイ	B5

* 展示室内での写真・動画の撮影はご遠慮ください。 * 作品の保存のため照度を下げています。ご了承ください。